



第3回定例会報告 くらし・経済対策補正など可決

9月2日から10月14日の43日間にわたり第3回定例会が開催されました。一般議案では、小児医療費助成制度の改正を含む32件が、補正予算としては、くらし・経済対策として66事業・約169億円が計上されました。感染症対策の強化と経済再生の実現の両輪を回し、新しい生活様式に対応した社会づくりをさらに加速させていくとするものです。また、9月16日からは決算特別委員会が設置され、令和元年度の決算内容が審査されました。

一般議案については各常任委員会で審議され、令和元年度決算については決算第一・第二特別委員会で審議され、全て可決、認定されました。

9/3 議案関連質問

荻原 隆宏 議員
(西区選出)



来年4月から始まる中学校デリバリー給食の全員喫食に向けた取り組み②障がい者の就労と製品販路拡大への支援・福祉人材の確保への取り組み③新型コロナ外来受診への支援

とPCR検査の拡充④学校や地域におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)の取り組み⑤バレエ・オペラの新しい劇場計画は立ち止まり、カジノIR誘致は断念し、それぞれ当初予算を新型コロナ対策に振り向けるべきこと⑥小児医療費助成の所得制限撤廃のさらなる対象拡大についてなど、37項目について市提出議案に関連して、市長等に質問しました。

9/8 一般質問

大野 トモイ 議員
(港北区選出)



約75%の人が子どもが産まれる前に赤ちゃんの世話をしたことがないなど、具体的イメージを持っていないままに産産・子育てを迎えることが多く、産後の母親の約1割が産後鬱を発症、妊産婦の死亡原因の1位は自殺となっており、本事業の重要性は明らかです。今年3月の予算特別委員会質疑で、本事業に予防的視点を取り入れ、ハイリスクアプローチからポピュレーションアプローチに転換し、対象者を産後4ヶ月から産後1歳までの母親に拡充することを提案しました。政令市の最新状況を調査したところ、複数の市で1年への拡充を決定しており、再度提案します。

9/8 一般質問

森 ひろたか 議員
(保土ヶ谷区選出)



これまで地域・市民の皆さまや各種団体から寄せられていた声をもとに、新型コロナウイルス感染症対策、フードドライブ、ヘイトスピーチ、水道料金改定、市庁舎の

執務環境と働き方改革、市営住宅等公共建築物の再編整備、地域の移手段の確保、移動販売支援、新たな緊急車両の進入ルート確保、市内の喫煙対策等、10項目20問を質問しました。

9/16 討論 令和2年度横浜市一般会計補正予算に賛成

カジノIR誘致計画の撤回求める請願の不採択に反対

山浦 英太 議員(戸塚区選出)



横浜市や賛成派の説明では、カジノIRのメリットは、税収増加、雇用創出、地域活性化などです。それは2014年から2019年の5年間、毎年1000万円の調査研究を進め、専門家や第三者委員会などで議論、審議された結果だと思えます。しかし、それには、新型コロナウイルスのことが全く考慮されていません。IR誘致は一旦踏みとどまるべきです。衰退産業化したIRカジノに固執することなく、山下埠頭の再整備はウィズコロナでも通用する健全で安全で豊かな横浜市になるよう計画の策定をし直す時が来ています。本請願に全議員の賛同をお願いします。

市長には、巨大ハコモノ事業のカジノIRが新型コロナウイルスにより、どのような影響を受け続けているのか、日本を含め世界の人々のライフスタイル、人生観、また3密に対する考えがどう変化しているのか、コロナが収まって再び新しい感染症が蔓延した時は、カジノIRはどうなるのか、横浜はどうなるのか、よく考えて賢明な判断をして頂きたい。

多くの市民が納得する形で山下埠頭の再整備の策定をし直す時が来たのです。

令和元年度決算特別委員会が 開かれ論戦を展開

それぞれの議員が記載の項目について質疑を行いました。

9/25

令和元年度決算第一・決算第二特別委員会連合審査会



花上 喜代志 議員(瀬谷区選出)

コロナ禍から見える地方行財政の在り方、新型コロナウイルス感染症対策についての取組及び課題、アフターコロナの行財政改革、カジノIRの見直し、医療制度改革



藤崎 浩太郎 議員(青葉区選出)

人口問題、市政運営にあたっての共創の推進、事業評価、EBPM、人材育成、行政のデジタル化、GIGAスクール、中学校給食準備事業、市街地再開発事業の機会を生かした市民利用施設の整備、IR、新たな劇場整備の検討

各局別審査質問者

※各議員の質問項目を掲載しています。
詳細は横浜市会ホームページをご覧ください。

横浜市会の質疑の詳細は、



大山 しょうじ 議員(港北区選出)

【健康福祉局】

新型コロナウイルス感染症対策、コロナ禍におけるがん検診、認知症の人にやさしいまちづくり、他



籠 理恵 議員(泉区選出)

【医療局・病院経営本部関係】

直営2病院の経営状況、Tele-ICU体制整備事業、在宅医療の充実、他



小粥 康弘 議員(旭区選出)

【財政局関係】

ウィズコロナ時代における財政戦略、事業別行政コスト計算書及び市民の税負担感、公共工事の担い手確保・育成の取組及び公契約条例、他



坂本 勝司 議員(戸塚区選出)

【港湾局】

クルーズ再開に向けた取組、スカイウォーク関係、LNGバンカリング拠点の形成、他



おぎわら 隆宏 議員(西区選出)

【文化観光局】

IR説明資料・動画に使用されている横浜市と観光庁の統計調査について、クリエイティブ・インクルージョンについて、市民の文化活動支援再開への支援について、他



ふじい 芳明 議員(都筑区選出)

【温暖化対策・環境創造局】

水素エネルギー社会の早期実現、地下工事での埋設物配管等の対応、良好な大気環境及び生活環境を確保するための騒音と振動の対策、他

【政策局】

女性が働きやすく活躍できるまちの実現、おたがいハマの応援、新たな劇場の整備の見直し、他



有村 俊彦 議員(鶴見区選出)

【都市整備局】

都市デザインの推進、横浜高速鉄道株式会社(みなとみらい線)による地域活性化策、IR(カジノ)は撤退すべき、他



田中 ゆき 議員(青葉区選出)

【道路局】

小規模事業者支援、商店街活性化、ヘルスケアビジネス創出支援事業、他

【経済局】

道路・河川防災対策事業、交通安全・自転車政策事業、街路樹の管理、他



大岩 真善和 議員(旭区選出)

【総務局】

コロナ禍における総務局の役割、アフターコロナでのリモートワーク推進、RPAやAIを使ったデジタルシフト、他



長谷川 えつこ 議員(栄区選出)

【水道局】

水道料金改定、財源確保、水道水の水質管理他

【消防局】

令和元年度決算総括、住宅防火対策、コロナ禍における横浜市民防災センター他



山浦 英太 議員(戸塚区選出)

【市民局】

横浜市市民協働推進センター、市長の発信力を生かした広報、市民相談事業、他



森 ひろたか 議員(保土ヶ谷区選出)

【建築局】

ブロック塀等の改善促進、総合的な空家等対策の強化、市営住宅入居者募集の改善、他

【子ども青少年局】

児童虐待対策の強化、待機児童対策の推進、発達障害児への支援、他



梶尾 明 議員(港南区選出)

【国際局】

姉妹・友好都市との交流、平和啓発の取組、コロナ禍を踏まえた国際局の役割、他

【教育委員会】

学校行事における感染症対策、教職員の働き方改革、校地管理業務委託における事務処理、他



大野 トモイ 議員(港北区選出)

【資源循環局】

資源集団回収、食品ロス削減、プラスチック対策、他

【交通局】

人にやさしい地下鉄の取組、女性が働きやすい職場づくり、人材確保に向けた取組、他

9/28▶10/9

局別審査



決算第二特別委員会
望月 高德 委員長

決算第二特別委員会は望月高德議員が委員長を第一特別委員
会では藤崎浩太郎議員が副委員長を務めました。

10/14 討論

IRカジノについて市民に 丁寧な説明と、住民投票で 市民の声を聞くべき



賛成討論で登壇する

ふもと 理恵 議員(泉区選出)

施策全般を振り返り、予算編成開始時点では500億円の収支不
足が指摘されましたが、災害や災禍が生じたにも関わらず実質収
支は42億円余りの黒字となり、総合的に振り返り令和元年度横
浜市一般会計歳入歳出決算を認定します。

決算総合審査での我が会派の質問に対して、市長は「まだIRに対
する市民理解が足りない、事業が進捗するにつれて懸念事項の
解決も見えてくるので市民に発信し、丁寧な市民説明会を行って
いく。」とご答弁されています。説明会を行うとともに、カジノの是
非を決めるにあたって住民投票を実施して欲しいという思いに
は、市長も議会も真摯に向き合っていくべきです。

駐日アフリカ諸国の大使による 市会議事堂訪問



副議長としてお出迎えした

谷田部 孝一 副議長(前列左から2番目)

令和2年8月27日(木)に、駐日アフリカ諸国大使を横浜市新市会議
事堂にお招きし、議事堂視察を行いました。

この典人団長が2021年度予算要望・ 提言書を市長に手渡しました。



あらたに新型コロナウイルス感染症対策を盛り込んだ重点
項目は以下のとおりです。

- ① 施策の推進とコロナ対策を見据えた財政健全化の両立
- ② 公契約条例の制定
- ③ 今後の保育行政のあり方
- ④ 社会福祉人材確保に向けた本市独自の取り組み
- ⑤ 社会福祉施設等における新型コロナ感染症対策の拡充
- ⑥ 米軍施設返還跡地の再利用
- ⑦ 防災・減災対策の一層の充実強化
- ⑧ 中学校給食実施に向けた取組み
- ⑨ IR誘致を撤回し、市民意見を尊重した山下ふ頭の再開発
- ⑩ 小児医療費助成制度の拡充
- ⑪ SDGsの取組み
- ⑫ 新たな劇場整備
- ⑬ 新興・再興感染症対策
- ⑭ 感染拡大防止と市内経済活動の両立

議員の活動チェックはこちらから! →

会派では横浜市の重要課題にいち早く取り組めるようにヒアリング、勉強会、視察を
随時行っています。会派所属議員の日々の活動報告はこちらからご覧いただけます。

立憲民主党・無所属
フォーラム横浜市議員団
ホームページ
<http://dpj-hama.org/>

